クリニカルパス委員会の現状と未来

細　木　雄　二

キーワード：医療内容の標準化；チーム医療；医療の質の向上
（雲南市立病院医学雑誌　2019; 16(1): 135-136）

はじめに

クリニカルパスとは、医療の内容を標準化し、医師、看護師をはじめ、医療にかかわるスタッフ全員が治療計画を共有化することにより、チーム医療に役立て、医療の安全や医療の質の向上を目的としている診療計画である。入院中の治療や検査の標準的な経過を説明するための入院診療計画書でもあり、入院の際、患者にお渡しして、検査・手術の予定や手術後の治療内容、食事・入浴などの生活の流れを十分理解してもらい、安心して入院生活を送っていただくものである（**図１**）。現在、内科、外科、泌尿器科、産婦人科など16のパスを作成し実施している。

活動概要

委員会の設置は平成17年７月で、開催回数は不定期（必要時委員長が召集）となっている。構成メンバーは委員長を含め12名、2019年度の構成は、委員長の佐野啓介医師（統轄副院長）以下、診療局２名、看護部３名、医療技術部薬剤科１名、医療技術部検査技術科１名、医療技術部リハビリテーション技術科１名、医療技術部放射線技術科１名、医療技術部栄養管理科１名、事務部情報管理課２名、事務局は情報管理課で情報管理課システム担当者に委託している。

活動目的は、クリニカルパスの導入の推進及び調査研究に関することで、活動内容は、(1) クリニカルパスの導入の推進に関すること、(2) クリニカルパスの作成の指導に関すること、(3) クリニカルパスに関する研究及び講習会に関すること、(4) その他クリニカルパスに関すること、である。

今後に向けて

今後も患者さんに治療内容などを十分にご理解いただき、安心して入院生活を送っていただくため、積極的にクリニカルパスの導入を進めていきたい。

雲南市立病院クリニカルパス委員会、同事務部情報管理課
著者連絡先：細木雄二　雲南市立病院事務部情報管理課〔〒699-1221 雲南市大東町飯田96-1〕
E-mail: hospital-jyouhou@city.unnan.shimane.jp

様用　　①患者様用

入院診療計画書

病棟(病室)			治療計画	下記、教育入院スケジュールに沿って、説明・指導をさせて頂きます。
主治医以外の担当者	医師(　　)看護師(　　)管理栄養士(　　) 薬剤師(　　)検査技師(　　)理学療法士(　　) 保健師(　　)他(　　)など他職種が関わります		特別な栄養管理の必要性	有り
			病名(他に考え得る病名)	糖尿病教育入院
			その他(看護・リハビリテーション等の計画)	

項目/日付	月・1日目(入院日)	火・2日目	水・3日目	木・4日目	金・5日目
入院生活	制限は設けていませんが、指示を受けて下さい。				
食事	食事療法を実践して頂くため、入院中は提供する食事以外は控えて下さい。				
検査	□ 負荷心電図の検査 (　:　) □眼底検査(眼科受診) (　:　) 眼科は入院までに受診 (1カ月前でもOK)	□CT(胸腹単) (　:　) □骨密度 (　:　) □便潜血(2回法) (　:　)	□ 頸動脈の超音波検査 (　:　) □血圧脈波の検査 (　:　)	□ 神経伝導速度の検査 (　:　)	
		食事前後6回の採血あり	※必要な場合は、血液検査を行います。		
		□ 蓄尿(10時開始) ⇔(尿Cpep) □ 蓄尿(10時終了)			
			□ 蓄尿(10時開始) ⇔(尿Cpep) □ 蓄尿(10時終了)		
DVD学習		① □ 糖尿病の知識と予防 ② □ 合併症について	③ □ 食事療法について	④ □ 運動療法について	⑤ □ 薬物療法について
説明・指導		□ 運動療法について (理学療法士から) □ 薬物療法について (薬剤師)	□ 検査値の見方 (検査技師)	□ 食事療法について (管理栄養士) □専門医の説明(三宅Dr) ※自己血糖測定器の使い方 (必要に応じて)	□ 日常生活の注意点 (フットケアを含む) (保健師) □ 退院前の総合説明 (主治医)
	※説明・指導の日時・順番は前後することがあります。				

患者様への配布物品　□糖尿病手帳　□血圧手帳　□教本

主治医氏名　　㊞

患者(または代理者)氏名

図1　クリニカルパス書式

Present status and future view of committee for clinical path in Unnan City Hospital.

Yuji Hosogi

Committee for clinical path in Unnan City Hospital, Division of information management, Unnan City Hospital
Correspondence: Yuji Hosogi, Division of information management, Unnan City Hospital〔96-1 Daito-cho Iida, Unnan, Shimane 699-1221, JAPAN〕
Telephone: 0854-47-7500 / Fax: 0854-47-7501
E-mail: hospital-jyouhou@city.unnan.shimane.jp